

## 教科目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

1学期 主な学習内容（16時間）	2学期 主な学習内容（19時間）	3学期 主な学習内容（10時間）
絵や彫刻等 <ul style="list-style-type: none"> <li>鉛筆で描く（4時間） 感じ取ったことをスケッチに「見つめて、感じて、描いて」</li> </ul> デザインや工芸等 <ul style="list-style-type: none"> <li>文字の基本（2時間）</li> <li>ポスターカラーで描く（6時間）</li> <li>色彩の基本と仕組み（2時間）</li> </ul> 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> <li>「美術との出会い」（1時間）</li> <li>「原始の美に出会う旅」（1時間）</li> </ul>	絵や彫刻等 <ul style="list-style-type: none"> <li>版の特徴を生かして表す 「刷って楽しむ版画の世界」（8時間）</li> </ul> デザインや工芸等 <ul style="list-style-type: none"> <li>特徴を捉えて構成する（2時間） 「つなげて広がる模様の世界」</li> <li>消しゴムハンコ（8時間）</li> </ul> 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> <li>「自然の美しさから生まれた」（1時間）</li> </ul>	絵や彫刻等 <ul style="list-style-type: none"> <li>抽象画を描く（4時間）</li> </ul> デザインや工芸等 <ul style="list-style-type: none"> <li>見るひとへ楽しく伝えよう 「美術館紹介カード」（4時間）</li> </ul> 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> <li>「屏風、美のしかけ」（1時間）</li> <li>「美術館のいろいろ」（1時間）</li> </ul>

## 評価の観点と規準（各観点の割合は、全て達成率100%で統一する。）

	評価の観点（1学期より抜粋）	評価の方法・資料	評価方法の基準と「概ねB評価」等の設定（行動目標）
I	知識・技能	・感じ取ったことをスケッチに「見つめて、感じて、描いて」  形や色彩、明暗、質感などの効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。	[全教科共通] ・定期テスト  【各教科の方法・資料】 ・実技作品 ・提出物 ・鑑賞プリント  ・定期テストは授業で学んだ用語や技法について問う内容を中心に、定着度を評価する。 ・美術の専門用語に関する説明を正しく記述できるか問う問題を中心に、理解度を図る  実技作品はA、BO、B、B△、Cで評価する。 A しっかり観察しながら実物と同じように描くことができる。 BO しっかり観察しながら大体実物と同じように描くことができる。 B 観察しながら実物に似せようと描いている。 B△観察がやや足らず実物をあまり描ききれてない。 C 観察が足らず実物をほとんど描ききれていない。
	思考・判断・表現	・感じ取ったことをスケッチに「見つめて、感じて、描いて」  身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	[全教科共通] ・定期テスト  【各教科の方法・資料】 ・実技作品 ・提出物  ・定期テストは授業で習ったことを活用し、答えを見いだすことができるか。 ・美術のよさや美しさを文章でまとめて表現できるか。  実技作品はA、BO、B、B△、Cで評価する。 A しっかり観察しながら実物を再現するような表現ができる。 BO しっかり観察しながら実物を大体再現するような表現ができる。 B 観察しながら実物に似せようと表現している。 B△観察がやや足らず実物にあまり似ていない。 C 観察が足らず実物をほとんど表現しきれていない。
III	主体的に学習に取り組む態度	・感じ取ったことをスケッチに「見つめて、感じて、描いて」  美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	[全教科共通] ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。  【各教科 独自の方法】 実技作品はA、BO、B、B△、Cで評価する。 A 自ら進んで、毎回造形活動に取り組み工夫と調整をしている。 BO 自ら進んで、毎回造形活動に取り組み工夫をしている。 B 自ら進んで、毎回造形活動に取り組んでいる。 B△毎回造形活動に取り組もうとしている。 C 毎回造形活動にあまり取り組んでいない。